

様式11-1

令和5年6月 日

事業報告書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

1. 医療法人の概要

(1) 名称

堅田医院

- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持ち分なし ☒ 出資持ち分あり)
 ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☒ その他
 ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地

兵庫県西宮市浜甲子園2丁目5番12号

(3) 設立許可年月日

平成2年3月 5日

令和4年度の決算を終了したので、医療法52条1項の規定により届出します。

(4) 設立登記年月日

平成2年3月19日

(5) 役員及び評議員

	氏名	摘 要
理事長	堅田均	
理事	堅田恵	
監事	大橋悦子	
評議員	—	

2. 事業の概要

(1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療 令和5年6月 日
指定管理者として管理する病院を含む。)の業務

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
病 院			一般病床 床 療養病床 床 医療保険 床 介護保険 床 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
診療所		西宮市浜甲子園2丁目 5番12号	一般病床 床 療養病床 床 医療保険 床 介護保険 床
令和4年度 介護老人 保健施設			入所定員 名 通所定員 名

(2) 附帯施設(医療法人が行う医療法42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実施場所	備考
該当なし。		

(3) 収益事業(社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

種類又は事業名	実施場所	備考
該当なし。		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項
会議名 議決又は同意事項
令和4年5月15日 社員総会 決算書の承認

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設

該当なし。

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当なし。

(7) その他

リース契約 ; AED, 医療器具等

年額815566円

令和4年度の決算を終了したので、医療法52条1項の規定により届出します。

様式10-2

*医療法人整 令和5年6月 日

法人名 医療法人社団堅田医院
 所在地 兵庫県西宮市浜甲子園2丁目5番12号

財産目録
 (令和5年3月31日現在)

1 資産額 1,756 千円
 2 負債額 75,991 千円
 3 純資産額 △ 74,224 千円

令和4年度	(内訳)		(単位:千円)
	区分		金額
	A	流動資産	1,756
	B	固定資産	15
	C	資産合計 (A+B)	1,756
	D	負債合計	75,991
	E	純資産 (C-D)	△ 74,224

土地及び建物について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。

土地 (☐ 法人所有 ☒ 賃借)

建物 (☐ 法人所有 ☒ 賃借)

様式10-8

* 医療法, 令和5年6月 日

法人名 医療法人社団 堅田医院
所在地 兵庫県西宮市浜甲子園2丁目5番12号

損益計算書
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位:千円)

科目		金額
令和4年度	I 事業損益	
	A 本来業務損益	
	1、事業収益	4,727
	2、事業費用	10,574
	本来業務損失	△ 5,847
	B 附帯業務事業損益	-
	1、事業収益	-
	2、事業費用	-
	附帯業務事業損益	-
	事業 損失	△ 5,847
	II 事業外収益	10,000
	III 事業外費用	2
	経常 利益	4,149
	IV 特別利益	-
	V 特別損失	-
	税引前当期利益	4,149
	法人税等	211
	当期 純利益	3,936

* 医療法人整理番号

令和5年6月 日

法人名 医療法人社団 堅田医院

所在地 兵庫県西宮市浜甲子園2丁目5番12号

貸借対照表
(令和5年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	1,756	I 流動負債	75,959
II 固定資産	63	II 固定負債	-
1有形固定資産	0	負債合計	75,959
2無形固定資産	-	純資産の部	
3その他の資産	-	科目	金額
		I 資本金	18,054
		II 資本剰余金	-
		III 利益剰余金	△ 92,289
		IV 評価・換算差額	-
資産の部合計	1,756	負債・純資産合計	1,756

様式11-7

医療法人社団堅田医院
西宮市浜甲子園2丁目5番12号

令和5年6月 日

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産総額 (単位千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (単位千円)	科目	期末残高 (単位千円)
該当なし									

(取引状況及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (単位千円)
金銭消費貸借	堅田 均	理事長	借入金	借入	4,213	短期借入金	75,716

- (注) 1 関係事業者ごとに記載すること
 2 種類は医療法施行規則第32条の6に定める関係事業者のうち該当する関係を記載する。
 近親者である場合は続柄を記載する。
 3 次に定める取引については上記の注記を要しない。
 イ一般競争入札による取引並びに預金利息及び配当金の受取その他の取引の性格からみて
 取引条件が一般の取引と同様であることが明白な取引。
 ロ役員に対する報酬、賞与及び退職慰労金の支払い。
 4 該当する取引がない場合には「該当なし」と記載する。

監事監査報告書

医療法人社団 堅田医院
理事長 堅田 均 様

令和5年6月 日

私は、医療法人社団堅田医院の令和元会計年度(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他の重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書に監査を実施しました。

記

令和4年度の決算を終了したので、医療法52条1項の規定により届出します。

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく表示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和5年6月15日
医療法人社団 堅田医院
監事 大橋 悦子